

Part 1. 問題解決の枠組みを拡げる

「鳥獣害を超える」

～なぜ必要か／**どのように実現できるか**～





「鳥獣害を超える」ために

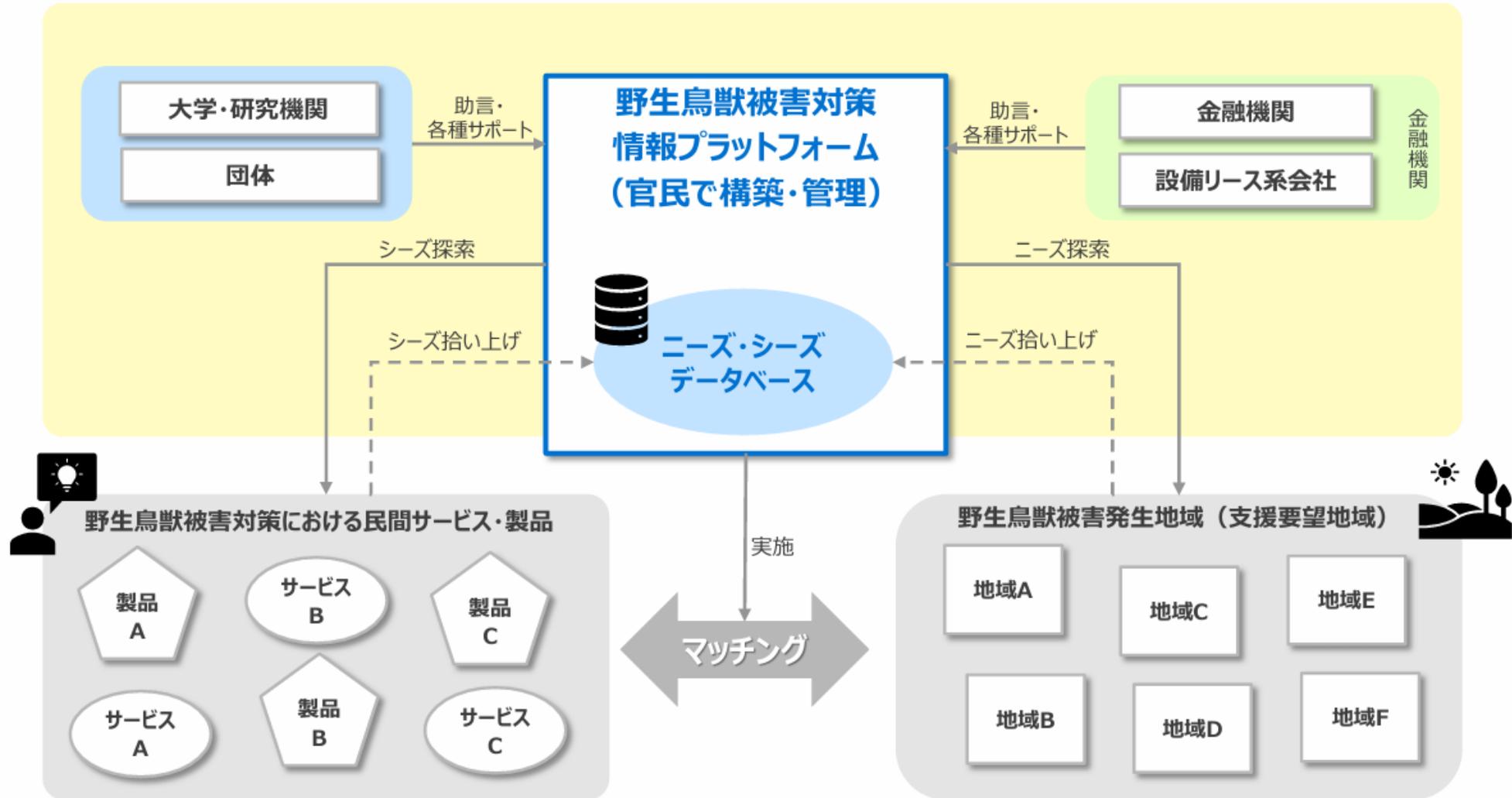
誰が？

どうやって？

- ビジョン（理想像・ゴール）を掲げる
- スキーム「具体的な枠組み・方法・仕組み（どうやるか）」を検討し、改善していく

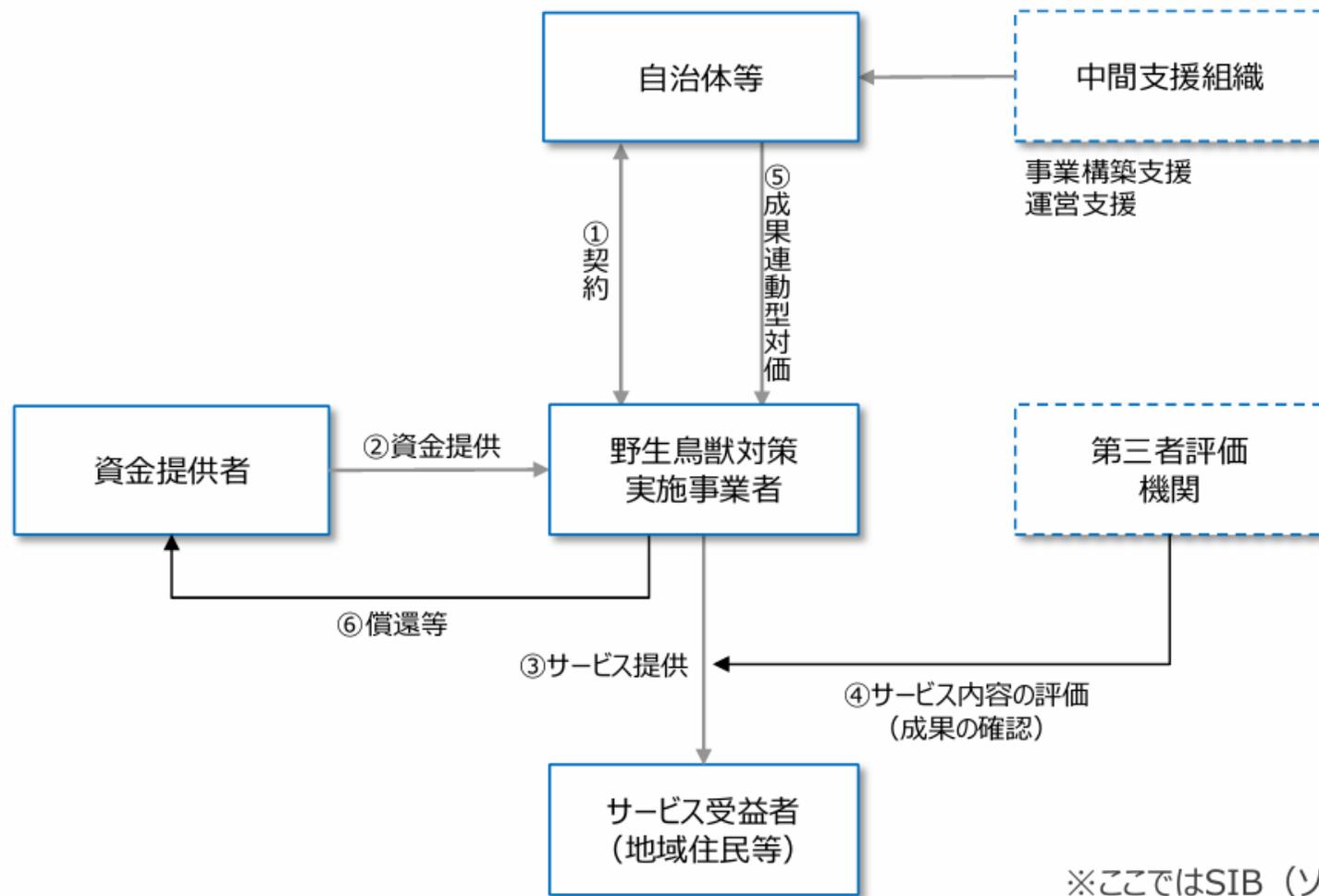


政策のイメージ① 情報マッチング



出所:株式会社日本総合研究所作成

政策のイメージ② 成果連動型委託（PFI/SIB）



出所:各種資料をもとに株式会社日本総合研究所作成

国・都道府県

モデル構築支援

野生鳥獣対策モデルの構築（各サイト・特定エリア）

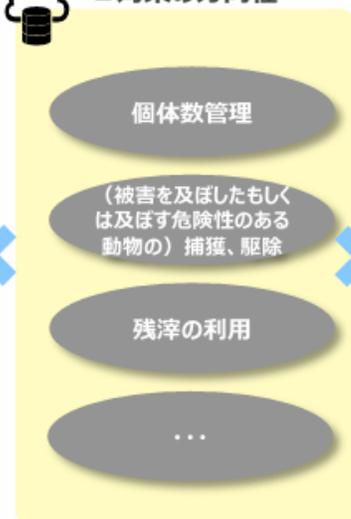
■ 推進主体



■ 対策の対象



■ 対策の方向性



■ 具体的な対策手法



■ 対策モデルの例

例：国・自治体・企業連携による大規模捕獲システムの構築

例：発生・被害等のオープンデータベースならびに見守りシステム構築

例：被害地域とハンターとのマッチングプラットフォーム構築

例：ドローンを活用した見守り、追跡システムの構築

例：資源循環モデル構築
(地産地消型ジビエ&
エネルギー利用システム)

モデルの横展開
(都道府県内・基礎自治体内)

他の都道府県・基礎自治体

他の都道府県・基礎自治体

他の都道府県・基礎自治体

野生鳥獣被害対策の全国展開

鳥獣被害対策の事例講演・パネルディスカッション

① 解題【13:00～13:20】

鳥獣害を超えるための地域支援～誰が／どのように地域を支えるか～

講演者 特定非営利活動法人 里地里山問題研究所／鈴木 克哉 氏

② 取組事例紹介【13:20～14:20】

人と食を活かした獣害対策の可能性～管理栄養士から見た獣害対策は都会の食問題を救う～

講演者 丹波篠山市獣がい対策支援員／木下 麗子 氏

鳥獣被害対策から村おこしを～ピンチをチャンスに～

講演者 タイガー株式会社／小林 一木 氏

「獣害対策」を「地域の価値」へ変える人材活用～千葉県南房総におけるジビエ・里山保全を通じた関係人口創出～

講演者 合同会社アルコ／沖 浩志 氏

（休憩10分）

③ パネルディスカッション【14:30～16:00】

コーディネーター 特定非営利活動法人 里地里山問題研究所／鈴木 克哉 氏